

新コンセプト“CONNECTED CAM”の業務用ハイエンドカメラレコーダー第一弾

2/3 インチ HD メモリーカードカメラレコーダー「GY-HC900」を発売

～ ネットワーク環境下でも高画質・高品質を実現しながら、IP を活用したワークフローを実現 ～

CONNECTED CAM

株式会社 JVC ケンウッドは、JVC ブランドより、業務用カメラレコーダーの新商品として、2/3 インチ HD メモリーカードカメラレコーダー「GY-HC900」を 6 月下旬より発売します。

本機は、“高画質、高品質でつながる”をコンセプトとした“CONNECTED CAM”の第一弾商品として、映像制作用としての IoT デバイスに求められる高い接続性と先進性を備えた業務用ハイエンドカメラレコーダーです。

品名	型名	希望小売価格（税抜き）	発売時期
2/3 インチ HD メモリーカード カメラレコーダー	GY-HC900	オープン価格	6 月下旬



*レンズ、マイク、ワイヤレスオーディオユニット、およびバッテリーは別売りです。

<<“CONNECTED CAM”のコンセプト>>

現在、映像制作業界では IP ベースの映像システムが普及し、カメラ以外の機器においても IP をベースとし、低コスト、省人化からくる「ダウンサイジング」が求められています。また、ネットワーク環境の普及と通信品質・性能の進化により、インターネット網を使用した「ライトアセット」な放送やライブ中継が全世界的な広がりを見せています。

当社は業界に先駆けて、ネットワーク対応カメラ「GY-HM650」を 2012 年 12 月に発売。以降、ライブストリーミングに代表される IP ベースの映像制作ソリューションの構築を推進してきました。そして今回、ネットワーク接続の即時性、信頼性を高め、従来の映像制作機器と同じ高品質をアフォーダブルに提供できる新たなソリューションとして、“CONNECTED CAM”を提案します。撮影現場からスタジオ局までのエンドツーエンドのワークフローを構築するために、各パートナー企業とのコラボレーションにより、セキュアで安定した IP 伝送インフラの確保や、映像素材を管理・運営する映像サーバー・デコーダー・IP ベースのライブスイッチャ等を組み合わせ、映像制作に求められる IP ソリューションをワンストップで提供していきます。

今後当社は、“CONNECTED CAM”第一弾の「GY-HC900」に続き、ミドルレンジのカメラレコーダーや、システムコンポーネントなど、“高画質、高品質でつながる”映像制作機器のラインアップを拡大していきます。

<「GY-HC900」の企画意図>

当社の業務用メモリーカードカメラレコーダー「GY シリーズ」は、2009 年の発売以来、撮影に求める機能性能と価格を両立したビデオカメラとしてさまざまな映像制作ソリューションを提供し続け、高い評価を得てきました。その「GY シリーズ」の基本性能や IP 接続の親和性を大幅に強化。新たに“高画質、高品質でつながる”をコンセプトとし、撮影現場が求めるワークフローをワイヤレス環境下において従来の映像制作と同様の作業環境を提供する“CONNECTED CAM”第一弾として 2/3 インチ HD メモリーカードカメラレコーダー「GY-HC900」を発売します。

本機は、新開発のプラットフォームにより、さまざまなネットワーク環境への接続に対応する各種有線・無線インターフェースの装備に加え、同一回線上で本機からのライブストリーミングを中継しながらスタジオ局からの番組映像と、インカム音声の同時受信を可能にする双方向のライブストリーミング機能を搭載。高ビットレートでかつ低遅延のライブストリーミングや高速ファイル転送も可能とし、ネットワーク技術を最大限に生かした運用を実現します。また、ハイエンドカメラに求める基本性能として、2/3 型フル HD 3CMOS センサーとレンズ交換式の B4 レンズマウントを搭載することで、高感度・低ノイズの高画質映像を実現するとともに、10 ビット、4:2:2 サンプルングによる高画質記録にも対応します。さらに、高ダイナミックレンジを可能にする HDR への対応やフル HD 画質での最大 120 フレームのハイフレームレート撮影にも対応し、映像制作の幅を広げます。

当社は本機を核に、IP を介したさまざまな周辺機器との連携により、安定した IP 伝送や遠隔地からのカメラ制御など、ユーザーニーズに合わせたワークフローの構築を可能とする IoT に対応したカメラレコーダーとして、ケーブルテレビ局や放送局 ENG、制作プロダクションなどへ向けて提案していきます。

<主な特長>

1. さまざまなネットワークに対応する各種有線・無線インターフェースを装備

従来の USB ホスト端子を使った Wi-Fi[®]、LTE などの dongle に加えて内蔵 LAN 端子や 2.4GHz / 5GHz の MIMO 方式デュアル・アンテナ型内蔵 Wi-Fi[®]など、さまざまなネットワークに対応する各種インターフェースを装備しています。

2. 双方向のライブストリーミング機能を搭載

同一回線上でカメラからのライブストリーミングを中継しながらスタジオ局からの番組映像とインカム音声を IP リターンビデオ、IP リターンオーディオ (IFB) として同時受信することが可能です。

3. F12 の高感度・低ノイズで高画質記録を実現する 2/3 型 フル HD 3CMOS センサーを搭載

2/3 型 3CMOS センサーの搭載により、感度 F12(60Hz)と低ノイズ S/N62dB に対応し、高感度・低ノイズの高画質記録を実現します。

4. B4 レンズマウントと 4 ポジションの光学 ND フィルターを装備した 2/3 型 B4 レンズマウントシステムを搭載

業界標準の B4 レンズマウントと 4 ポジションの光学 ND フィルターを装備した 2/3 型 B4 レンズマウントシステムを搭載。豊富な B4 マウントレンズの資産活用が可能です。また、色収差補正データを搭載した B4 レンズ装着時は、カメラ本体で色収差補正が可能です。

5. 10 ビット、4:2:2 サンプルングによる高画質信号処理を実現

映像信号の豊かな階調表現と色再現を実現するために、10 ビット、4:2:2 サンプルングによる高画質な信号処理ができます。

6. 用途に応じたさまざまな記録フォーマットに対応

記録コーデックには放送局で広く運用されている 4:2:2 10 ビットに対応した MPEG-4 AVC/H.264 と、MPEG-2 の 2 種類をサポート。ファイルフォーマットはどれも、QuickTime (MOV) に対応しています。また、MPEG-2 は MXF も選択可能。さらに、スポーツエキスチェンジ・スタンダード形式での記録にも対応し、スポーツ制作会社やビデオ・コーチング・アプリケーションのワークフローニーズに対応する豊富なメタデータを持つ HD ビデオの制作が可能です。

7. 新開発の 16 軸色補正が可能なユーザーマルチマトリックスを搭載

従来から定評のある 6 軸のユーザーニアマトリックス調整に加えて、より細かい 16 軸の色領域において色相と彩度の両方を、正確に調整可能なユーザーマルチマトリックスを搭載しました。

8. 高ダイナミックレンジと高色域を可能にする HDR とログガンマに対応

HDR (High Dynamic Range) への対応として、ITU-BT.2100 準拠の HLG (Hybrid Log-Gamma) と弊社独自の D レンジ 800% の J-Log1 Gamma を搭載。高ダイナミックレンジ、高色域を 10 ビットで記録出力が可能です。

9. フル HD 画質(1920x1080p)でのハイフレームレート撮影に対応

最大 120 フレーム/秒の映像を、通常の撮影と同じ画角でスローモーションとして撮影できます。動きの速いスポーツでのフォーム確認や印象的な映像表現の一つとして活用できます。

<その他の特長>

- ・SD カードダブルスロット搭載で 3 つの記録方式が選択可能。
「リレー記録」：両スロットによるシームレスな長時間連続記録。
「デュアル記録」：HD ファイルの記録と同時に、もう一方には、同じフォーマットの HD ファイルとよりビットレートの低い Web ファイルを同時に作成。
「バックアップ記録」：片方で REC START/STOP 記録をしながら、もう一方ではベタ撮りの同時記録。
- ・電子ビューファインダーには、3.26 型 OLED パネルを採用。
- ・防水規格「IPX2」相当で、雨天など厳しい状況下での撮影にも対応。
- ・3G HD/SD-SDI プールフィード入力の搭載により、映像の同時記録と同時ストリーミングが可能。
- ・マルチカメラ撮影に必要なタイムコード入出力端子、およびゲンロック入力端子を装備。
- ・ワイヤレスオーディオモジュールスロット、および将来の機能拡張を見据えた拡張スロットと 2 つのビルトインスロットを装備。

< 主な仕様 >

【総合部】	
電源	DC 12V (11V - 17V)
消費電力	約 35W (ビューファインダー含む)
外形寸法	幅 165 x 高さ 269 x 奥行 379mm
質量	約 4.7 kg (レンズ、バッテリー未装着)
【カメラ部】	
撮像素子	2/3 型 220 万画素 プログレッシブ CMOS X 3
レンズ	2/3 型 B4 バヨネットマウント交換式 (レンズ別売)
感度	F12, 2000lx (拡張モード時:60Hz)
電子シャッター	1/3 ~ 1/10000, EEI
ND フィルター	OFF, 1/4, 1/16, 1/64
S/N 比	62dB (標準モード時)
ビューファインダー	3.26 型 OLED, WVGA (854x480)
【ストレージ部】	
対応メディア	SDHC/SDXC メモリーカード (HD 50Mbps : Class10 以上、HD 35Mbps : Class6 以上、 SD/Web : Class4 以上)
スロット数	2
【記録部】	
ビデオフォーマット	MPEG-4 AVC/H.264 4:2:2 10 ビット、 MPEG-2
オーディオフォーマット	LPCM 2ch/4ch, 48kHz/16-bit (MPEG-4 AVC/H.264、MPEG-2)、 AAC 2ch, 48kHz/16-bit (MPEG-4 AVC/H.264: Exchange) 、 μLaw 2ch/4ch (MPEG-4 AVC/H.264 : Web)
ファイルフォーマット	MOV (MPEG-4 AVC/H.264、MPEG-2)、 MXF (MPEG-2)、 MP4 (MPEG-4 AVC/H.264: Exchange)
【ストリーミングモード】	
プロトコル	MPEG2-TS/UDP、MPEG2-TS/TCP、MPEG2-TS/RTP、 RTMP、RTSP/RTP、Zixi
ビデオフォーマット	MPEG-4 AVC/H.264
オーディオフォーマット	AAC 2ch
解像度とビットレート	1920 x 1080 (59.94p/50p) 20 ~ 8 Mbps

	1920 x 1080 (59.94i/50i) 20 ~ 3 Mbps 1280 x 720 (59.94p/50p/29.97p/25p) 20 ~ 1.5M 720 x 480 (59.94i), 720 x 576 (50i) 8 ~ 0.3 Mbps 640 x 360 (59.94p/50p/29.97p/25p) 3 ~ 0.3 Mbps
ストリーミング入力	リターンビデオ、 リターンオーディオ (IFB)
【端子部】	
ビデオ入力	3G/HD/SD-SDI (BNC x 1)
ビデオ出力	3G/HD/SD-SDI (BNC x 2)、HDMI x 1、コンポジット (BNC x 1)
ビューファインダー端子	26 ピン
オーディオ入力	XLR x 2(MIC、+48V/LINE)
オーディオ出力	XLR x 1
マイク入力	XLR x 1
ゲンロック入力	BNC x 1
タイムコード入出力	BNC x 各 1
Wi-Fi	2.4GHz/5GHz MIMO 方式デュアル・アンテナ型
リモート	miniDIN 6 ピン x 1
USB (3.0)	USB ホスト A タイプ x 1 (ネットワークアダプター接続用)
Ethernet	RJ-45 x1
DC 入力	XLR 4 ピン x 1
DC 出力/ライト用 DC 出力	4 ピン x 2, D-tap x 1
ビルトインスロット	オプション x 2 (ワイヤレスオーディオユニット、および機能拡張用)

<商標について>

- ・SDXC、SDHC、SD ロゴは SD-3C,LLC の商標です。
- ・Wi-Fi、Wi-Fi Direct、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi CERTIFIED ロゴは Wi-Fi Alliance®の登録商標です。
- ・HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing,LLC の商標もしくは米国およびその他の国における登録商標です。
- ・QuickTime は米国その他の国で登録された Apple Inc の商標または登録商標です。
- ・「Connected Cam」は株式会社 JVC ケンウッドの商標です。
- ・その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<GY-HC900> *レンズ、マイク、ワイヤレスオーディオユニット、およびバッテリーは別売りです。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】 株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL : 045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地

【お客様窓口】 JVC ケンウッド カスタマーサポートセンター

TEL : 0120-2727-87 (固定電話からはフリーダイヤル) /

0570-010-114 (携帯・PHS からはナビダイヤル) / 045-450-8950 (一部 IP 電話)

本資料の内容は報道発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。